



暮らしやすさが決め手

以前はまちなかに住んでいたのですが元々妻が田舎好きなのもあって、色々な場所を見て回って家を探していました。

空き家情報バンクは田舎の家を探す中でインターネットで見つけ内覧会に参加しました。今でも病になっていないので、空き家情報バンクのサイトは定期的に見えています(笑)

利用する前は書類の手続き面で少し不安なところもあったのですが、市役所の方が申請方法や移住に関するアドバイスを親身になって教えてくださったので、ものすごく助かりました。

また、契約についても、宅建協会さんに仲介していただきスムーズに進めることができました。内覧会後の地域面談は少し緊張しましたが、今のよう暮らしやすさができてよかったと感じています。

矢野さん一家
築年：昭和53年
造り：木造瓦葺二階建
土地面積：266.52㎡

充実した制度

契約は2023年の3月に行い、家の外観や内装はほぼ全てリフォームしました。今もコソコソとリフォームしながら暮らしています。空き家情報バンクでは、リフォームに対して補助金(注)上限100万円、市外からの移住者は上限150万円をいただくことができるので、ものすごく助かりました。

そして、空き家情報バンクの制度の中でとても便利だなと感じたのが、空き家情報バンクを利用すると、農家要件がなくても畑を購入できることです。ね。注)ただし、10a未満の農地に限る。最初は畑にまで手が回らないかとも思っていたのですが、畑の状態がしっかりと整っていたので初心者でも取り組むことができました。今はたまねぎを育てています。最近では草刈り要員としてヤギを放牧していましたが(笑)



子育てに適した環境

引っ越してきてまだ1年経っていませんが、実際に住んでみるとすごく身近に自然を感じることができんです。子どもたちを自然豊かな場所でのびのびと育てられる環境というのがとても貴重なので、空き家情報バンクを利用して本当に良かったと感じています。

近所の方たちもみんな優しく、耕運機で畑を耕してくれたり、野菜もたくさんいただいたりします。前のまちに住んでいた時より人の温かさがとても感じます。集落の規模が大きすぎないで、適度なコミュニケーションがとれるのが魅力です。

空き家情報バンクはとても便利で安心できる制度なので、田舎で暮らしたいと考えている人にもっと広がって欲しいですね。



- 豊田市 -

空き家情報バンク



移住者 side

理想の家で
充実した田舎暮らし

- 豊田市 -

空き家情報バンク



所有者 side

思い出の家へ
安心して住んでもらいたい

元オーナーさん
築年：昭和46年
造り：木造瓦葺平屋建
土地面積：1,128.52㎡



安心して住んでほしい

内覧会ではたくさんの方にお越しいただき、とても安心しました。今まで綺麗に空き家を管理していた甲斐があったと思います。私たちが子どもの頃に住んでいた家が、たまたま朽ちてしまっただけでも悲しいので、良い方に住んでいただきたいという思いが強かったです。

今回、私たちは若いご夫婦に住んでいただくことになったのですが、新たな土地で新しい生活を送るのはとても楽しいことだと思おうので、空き家情報バンクを多くの方に利用していただきたいと思っています。

思い出のふるさと

子供の頃は何とも思っていなかったのですが、大人になってから「生まれ育ったふるさとに住みやすいところだんだな」と思っています。区長さんともとても熱心に地域活動されているので、私たちの地元でどんな新しい方が増えていて欲しいです。

空き家情報バンクは地域にとっても大変良い制度だと思います。空き家を所有して、私たちがのように管理が大変だと思っている方には、思い切って早めに空き家情報バンクに登録していただきたいですね。



空き家管理の苦労

親が亡くなり、空き家を所有し始めた時は誰かに住んでもらうことは考えていなかったんです。2か月に1度、兄妹が集まって窓を開けたり、草を取ったりと協力して家の管理をしていたのですが、10年ほど経って、体力的にも管理が難しくなりました。そんな時に、空き家情報バンクに登録しませんでした。そんな時に、空き家情報バンクに登録しませんでした。そんな時に、空き家情報バンクに登録しませんでした。



登記の手続きなどは私たちがしかりと対応をしたのですが、基本的には市役所の方の手厚いサポートがあったので、何も難しいことはなかったです。契約に関しても、宅建協会さんにお話をしたり、何も分からなかったら私たちが助かりました。

